

【肝細胞癌】

レジメン名称: NewFP(1サイクル)

インターバル日数: 21日間 基準日: day 1

催吐性リスク: 高度

使用する抗癌剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	投与	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
5	動注	動注用アイエーコール	50mg/body	day1、8	-	day1、8	-	炎症性
6	動注	5-FU注	250mg/body	day1、8	-	day1、8	-	炎症性
7	動注	5-FU注	1250mg/body	day1~5 day8~12	-	day1~5 day8~12	-	炎症性

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day8
1	点滴静注	フロイメント点滴静注用150mg 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	1V 100ml	投与順1	投与順1
2	点滴静注	デキサート注射液1.65mg/0.5ml パロノセトロン静注0.75mg/5ml 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	6A 1V 100ml	投与順2	投与順2
3	点滴静注	生理食塩液 500ml ルートキープ 点滴静注: * 点滴時間3時間 投与経路:末梢ルートメイン	500ml	投与順3	投与順3
4	動注	ヘパリンNaロック用10単位10ml 血管造影室で使用 点滴静注: 投与経路:動注ルート	1筒	投与順4	投与順4
5	動注	動注用アイエーコール 血管造影室で調製 動注: * 点滴時間20分 投与経路:動注ルート	50mg/body	投与順5	投与順5
6	動注	5-FU注 動注: * 点滴時間ワンショットで 投与経路:動注ルート	250mg/body	投与順6	投与順6
7	動注	5-FU注 ヘパリンNa注5000単位 生理食塩水 ニプロシユアフェューザー-5日間(0.8ml/h) 動注: * 点滴時間:5日間持続 投与経路:動注ルート	1250mg/body 5ml 61ml	投与順7	投与順7
8	点滴静注	マンニゲン注20% 300ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	200ml	投与順8	投与順8
9	点滴静注	ソリアセトF 500ml 点滴静注: * 点滴時間2時間 投与経路:末梢ルートメイン	500ml	投与順9	投与順9
10	点滴静注	ソリアセトF 500ml 点滴静注: * 点滴時間3時間 投与経路:末梢ルートメイン	500ml	投与順10	投与順10
11	点滴静注	ソリアセトF 500ml 点滴静注: * 点滴時間3時間 投与経路:末梢ルートメイン	500ml	投与順11	投与順11

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day2、9	day3、10	day4、11
1	内服	デカドロン	8mg		8mg	8mg	8mg

★ 5-FUワンショットと5-FUシユアフェューザーは薬剤科で調製し、病棟に払出す
アイエーコールと上記の調製済み5-FUは病棟から血管造影室に持って行く